Takanabe Council Newsletter
No.185
議会だより
令和８年　３月議会
■発行者　高鍋町議会議長　古川　誠　■編　集　議会広報編集特別委員会

NPO 法人環境保全再生フォーラムの皆さん、「ホタルの乱舞を目指す！活動の絵巻」

ホタルの餌：カワニナの育成

ゲンジボタルの産卵

ゲンジボタルの幼虫回収

【NPO 法人環境保全再生フォーラムとは】

＊高鍋城周辺を中心に高鍋町でホタルが生息する環境を再生するため、生育に必要な環境美化事業を行い、併せて高鍋町の歴史遺産保護を目的に平成 28 年（2016）に設立されました。

　現在、毎月第１土曜日に宮田川下流の二本松橋（ホームワイドを南に行った場所）周辺で、環境整備（ゴミ拾い・除草・植栽）を行いながら、ゲンジボタルとカワニナの繁殖活動を行われています。

『みなさんも是非現地を訪れて、この貴重な活動に参加されませんか？』

なかむら　すえこ
中村末子
議　員

・委託料の算定について
・デジタル化への対応について

問①建設、社会福祉協議会など多数ある委託料算定について、職員がどう関わりどのように算定されているのか。

問②デジタル化が進む中で職員、議員、町民はしっかりと対応できるのか。また、デジタル化に伴う教育環境で子どもの書く力、読む力が減少している現実をどうとらえどう対応できるのか。

答①相手の見積書などを参考にしっかりと委託料算定を行っている。

答②書く力、読む力の減少を認めながら、しっかりと対応できる教育環境を作りたい。

かとう　ひでふみ
加藤秀文
議　員

竹鳩橋の架け替えについて

問①物価高騰・人件費高騰等で総事業費が増加した場合でも行政サービス等に支障は出ないのか。

答①これは防衛省に相談した答えだが、長期間の事業においては、防衛省と年度毎に話し合いながら工事を進めていくことが可能であり、無理のない事業計画を推進する。本事業の事業期間は13年と長期のため支出を平準化することで、教育・福祉・医療等の町民生活に直結する予算を確保し、行政サービスの維持に努め、健全な財政運営と安全なインフラ整備の両立に万全を期す。

その他質問 ②国の重要無形民俗文化財に指定された高鍋神楽について③ＳＤＧｓへの取り組みについて④蚊口地区住民の生活応援について…を質問した。

たなか　よしもと
田中義基
議　員

竹鳩橋建て替え事業について

問①議会の総意として提出した要望書をどう受け止め、どう対応するか。

問②事業を円滑に推進するための住民説明会は、どうしても開催されないつもりか。

答①多様な層の声を直接伺う必要性から、デジタルとアナログでの最も効果的な情報提供と意見収集により、町と住民が一体となって本事業を推進できるよう努めていく。

答②議決事項である本事業は、議員の皆様との丁寧なやり取りで説明責任を果たしてきたと考えているが、それでもなお、議員の皆様から、開催を強く要求されていることは、事業を円滑に、町民の理解を得ながら着実に推進していくため、御意見を真摯に受け止めることが何より大切であると判断した。よって、防衛省への補助金交付申請前までに住民説明会を必ず開催する。

こだま　ひでと
兒玉秀人
議　員

災害時の車での避難について

問　避難について原則徒歩となっている。しかし、実際には、車での避難がほとんどだと思うが、車の避難について、どのように対応するのか。

答　町として、高台への安易な車避難は、徒歩避難者や緊急車両の通行の妨げになること。また、渋滞による逃げ遅れ、車中での被災という甚大なリスクを伴うことから、原則徒歩避難をお願いしている。しかし、要支援者や高齢者など徒歩での移動が困難な方にとって車は不可欠な手段と認識している。今後、原則徒歩の啓発に加え、やむを得ず車を使用する際の混乱を最小限に抑えるため、車で避難せざる得ない場合の具体的なルールについても周知していきたい。

はし　しげふみ
橋　重文
議　員

・こども食堂・地域食堂とフードリボンについて
・日豊本線の管理について

問①こども食堂は、本当に必要な子どもたちが利用できているのか。

問②日豊本線沿いの住宅では、電車が通るたびに、地震があったのではないかと思うほど住宅の揺れを訴える家庭が多くなっている。町としても朽ちた枕木の交換等要望出来ないか。

答①現在、こども食堂・地域食堂の多くは、困り事を抱える家庭やその子どもだけを対象としているものではなく、いろいろな世代の方々が集い、食を通じて交流をすることができる場として運営がなされている。

答②沿線地域の皆様の安全・安心な生活環境の確保は重要であることから、町としても住民の皆様の声や現地の状況を踏まえ、枕木を含む施設の適切な保守、更新についてＪＲ九州に対し要望をしたいと考えている。

ひだか　まさのり
日髙正則
議　員

・農業経営者に対しての支援について
・町営住宅の入居率を向上させるために

問①農業経営状況について、どのように認識されているのか。
問②今後、農業支援策を考えているのか。
問③外国人の利用はできないか。
問④独身者の利用はできないか。

答①町単独の補助事業、新規就農者の生活資金の給付、農業用施設導入の助成等、より効果的な支援に務める。
答②農家の意見、要望を聞きながら、支援策を検討したいと考える。
答③外国人の入居者は、積極的に受け入れていく必要がある。
答④高層階の入居者増加が期待でき、入居率向上の有効な施策として検討していく。

もりさき　ひであき
森﨑英明
議　員

高鍋町農業課題について

問　現状の町単独支援策はどのような事業があるのか。

答　町単独支援策について、農産物価格下落に対するリスク軽減を目的とした農業経営収入保険加入支援事業、畜産関係では優良雌牛、肥育素牛の導入及び高齢母牛更新を行う場合の肉用牛生産基盤強化促進事業、新規就農者向けでは、認定新規就農者・親元就農者に対する新規就農者支援事業がある。令和７年度には暑熱対策資材導入支援事業を創設するなど、農業者の要望を取り入れた制度設計による補助事業を創設した。国・県の補助金についても県から通知があれば知らせているので農業経営の効率化に活用頂きたいと考えている。

はるなり　いさむ
春成　勇
議　員

竹鳩橋の架け替え事業推進について

問　竹鳩橋の架け替えに長い年月をかけて協議し推進してきたが、状況は。

答　竹鳩橋は建設後66年が経過し、防災や安全確保の面から架け替えが急務であると考える。本事業の推進に当たっては、防衛省の住民安定助成事業、レスキュー道路を活用する予定である。飛行場等の周辺地域において、道路が狭いなどの理由で航空機事故等が発生した場合の住民避難や消防活動の円滑化を図るための施設整備であり、南海トラフ地震等の災害対応はもとより、人命救助や地域活性化の要となる。命の橋として、安心、安全な街づくりを全力で進めていく。

もり　ひろみち
森　弘道
議　員

町民説明会と竹鳩橋架替事業

問①参加者が限られるので、町民説明会はできないと、町長はずっと言っていたのに、何なら今日の晩（３月17日）でもやりましょうか、この答弁の真意は。
問②当初予算に防衛施設周辺道路改修等事業補助金７３１５万円が計上されているが、補助事業の内示はあったのか。
問③防衛省への申請はいつになるのか。

答①日程を今日・明日までに決めなきゃいけないという意味で発言した。
答②正式な交付決定はなされていない。国の予算編成スケジュールに合わせ、町としての事業実施の意思を明確に示し、速やかに事業着手できるよう準備するもの。
答③通常であれば４月初めに内定が来て、その後４月後半位に交付申請となる。

議会傍聴アンケート

第１回定例会に、傍聴にこられた方にアンケートをお願いしました。《傍聴者61名》

○これまで議会を傍聴されたことがありますか。
初めて……（1）　２回目……（6）
ときどき行く……（11）　よく行く……（6）

○議会の開催をどのようにお知りになりましたか。
一般質問のお知らせ……（17）　ホームページ（4）
新　聞……（0）　議員から……（3）
ＬＩＮＥ……（3）　その他……（0）

○議会傍聴の目的・理由について。
議会に関心がある……（9）　町政に関心がある（13）
議案や質問内容に関心がある……（15）
議員に誘われた…（1）各種団体や知人に誘われた（2）
その他……（0）

○議員の発言内容はよくわかりましたか。
よくわかった……（7）　おおむねわかった（14）
全く分からなかった…（0）　未回答……（3）

○答弁者（町長・職員等）の発言内容はよくわかりましたか。
よくわかった……（3）　おおむねわかった…（12）
全く分からなかった（0）　未回答……（9）
※専門用語が多用されるとわかりにくい。
※マニュアルの読み上げで、現実味がない。

○今回、傍聴されてお気づきの点がございましたら、ご記入下さい。
（一部抜粋）
・事前に質問が提出された時点でしっかりと思いを聞き出して、議論・討論をすべき。
・各常任委員会は議論を尽くし採決ではもめないようにしてほしい。
・議員の質問時間を制限すべき（長すぎる）

令和８年　第１回定例会　可否表

（○賛成　×反対　－欠席）　※議長は採決に加わりません

件名			1 日高	2 森﨑	3 橋	5 春成	6 兒玉	7 中村	8 永友	10 森	11 加藤	12 樫原	13 松岡	14 緒方	15 田中	16 古川
議案 14	令和８年度高鍋町一般会計予算	修正案	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	／
		修正議決した部分を除く原案	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	／
議案 23	令和７年度高鍋西中学校第１棟他防音機能復旧(空調・換気)工事(建築・機械設備)請負変更契約について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

以下の議案は、全員賛成で同意・可決されました。

議案 2	専決処分の承認を求めることについて（専決第１号）[令和７年度高鍋町一般会計補正予算（第８号）]
議案 3	専決処分の承認を求めることについて（専決第２号）[令和７年度高鍋町一般会計補正予算（第９号）]
議案 4	令和７年度高鍋町一般会計補正予算（第 10 号）
議案 5	令和７年度高鍋町国民健康保険特別会計補正予算(第５号)
議案 6	令和７年度高鍋町後期高齢者医療特別会計補正予算(第４号)
議案 7	令和７年度高鍋町介護保険特別会計補正予算（第４号）
議案 8	令和７年度高鍋町水道事業会計補正予算（第２号）
議案 9	高鍋町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
議案10	高鍋町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案11	高鍋町火入れに関する条例の一部改正について
議案 12	高鍋町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案 13	高鍋町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
議案 15	令和８年度高鍋町国民健康保険特別会計予算
議案 16	令和８年度高鍋町後期高齢者医療特別会計予算
議案 17	令和８年度高鍋町介護認定審査会特別会計予算
議案 18	令和８年度高鍋町介護保険特別会計予算
議案 19	令和８年度高鍋町一ツ瀬川雑用水管理事業特別会計予算
議案 20	令和８年度西都児湯固定資産評価審査委員会特別会計予算
議案 21	令和８年度高鍋町水道事業会計予算
議案 22	令和８年度高鍋町下水道事業会計予算

今回は、オレンジカフェを紹介します。

オレンジカフェとは

認知症の方やそのご家族、地域の方など、どなたでも気軽に参加できる場所です。

何でも話せる息抜きの場、情報交換の場として、お茶を飲みながらゆっくり過ごしませんか。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

お問合せ　高鍋町地域包括支援センター　☎(0983) 32-6600

オレンジカフェ 杏(あん)

地域と触れ合い、穏やかなひとときを。工作や音楽をみんなで楽しんだり、健康に関する講話なども行っています。

毎月第３火曜日
13：30～15：00
参加費用　200 円
場所：高鍋駅前郵便局 北側

オレンジカフェ うたごえ

音楽で脳を活性化。懐かしい童謡やフォークソング、演歌などを自由に楽しく歌って、心も身体もリフレッシュしましょう。

毎月第２・第４木曜日
13：30～15：00
参加費用　300 円（教材費込み）
場所：社会福祉協議会 東側

編集後記

高鍋町のＤＸ化に伴い、議会だよりも大きく紙面を変更しました。町民の皆様に気軽に手に取って読んでもらえるように１枚の議会だよりとしました。

紙面の内容については議員の一般質問を中心にしています。今後、ユーチューブによる一般質問の動画配信を行う計画です。

この議会だよりでは、各議員の一般質問の動画が見られるようにＱＲコードの準備を進めていきたいと考えています。お楽しみにしてください。

広報委員会

委員長	兒玉　秀人
副委員長	樫原　富子
委員	森﨑　英明
委員	橋　重文
委員	森　弘道
委員	加藤　秀文